

2025年度 北海道女子ゴルフ協会道央西部会研修競技

開催日 2025年 6月 26日 (金)
開催場所 札幌芙蓉カントリー倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則
2019年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
2. 使用クラブの規格
『ゴルフ規則 4.1a 適合クラブ』を適用する。
3. 使用球の規格
『ゴルフ規則 4.2a 適合球』を適用する。
4. ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則 5.5 ホールとホールの間での練習禁止』(ゴルフ規則 34p 参照)は次のように修正する。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰：2打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭、イエローペナルティエリアは黄杭、レッドペナルティエリアは赤杭、修理地の区域は青杭又は白線で標示する。
2. コース内の舗装された道路、及びゴムマット敷、人工芝、人工の溝、給排水設備、金網、樹木の支柱等は動かさない障害物とする。
3. 電磁誘導カートの2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路と見做す。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. No.8ホールにおいて球がレッドペナルティエリアにあることが分かっている、または事実上確実な場合、プレーヤーはゴルフ規則 17.1 に基づく処置または追加の選択として1罰打を加え、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる。
7. ローカルルールの追加又は訂正は随時倶楽部ハウス内に掲示しその日から効力を発生する。

以上のローカルルール以外はすべて J.G.A 競技規定に拠る。

注意事項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。

- * アテスト終了後は食事の提供は無く、競技会場での表彰式も行いません。
- * 成績は北海道女子ゴルフ協会ホームページにて発表いたします。

競技委員長 加藤 雪子